

【保管場所使用権原疎明書面（自認書）】の記載例

- 同じ駐車場の駐車枠1番から3番までを保管場所とする申請を3台同時にを行う
- 自宅の車庫を保管場所とする届出を2台同時にを行うといった、場所の表示（○市×町△丁目□番○号）が同一となる保管場所に複数の自動車を保管する申請・届出を同時に行う場合には、自認書は1通の提出で足ります。

保管場所使用権原疎明書面（自認書）

○○ 證明申請 届出 に係る保管場所である 土地・建物 は、私（当法人）の所有であることに間違いありません。

○○ 時間（年月日）
年　　月　　日
〒（600-0001）

警察署長 殿

住所 神戸市中央区下山手通5丁目4番1号
兵庫ハイツ101号

電話 078-000-1111

氏名 兵庫 太郎

○ 保管場所証明申請の場合
→「証明申請」

○ 保管場所届出の場合
→「届出」
に○印を付けてください。

保管場所である

○ 土地が自己所有の場合
→「土地」

○ 土地・建物の両方が自己所有の場合
→「土地」・「建物」の両方
に○印をつけてください。

宛先（提出先）は、自動車の保管場所の位置を管轄する警察署です。

申請者又は届出者御自身の情報を記載してください。